

stamina, 「本質」「根氣」

failure, 「不出來」例：—

Was the meeting a success? (盛會でしたか) No, it was quite a failure.

(一向振ひませんでした)

He lived in dreams and died in reverie. 「夢に生き幻に死した」

「醉生夢死」

He was continually forming plans and resolutions, but to the day of his death they remained resolutions and plans. He was always just going to do something, but never did it. "Coleridge is dead," wrote Charles Lamb to a friend, "and is said to have left behind him above forty thousand treatises on metaphysics and divinity—not one of them complete!"

【譯】 彼は絶えず立案をしたり決心をしたりしてゐたが、死ぬ日に至るまで、それ等は依然として立案であり決心であつた。彼は何時も將に何事かを爲さんとするもので實行は絶えてした事がない。チャールズラムが一友に寄せた書翰にかう書いてあつた『コールリツヂは死去いたし候聞けば彼は心理神學に關し四萬餘篇の論文を残して逝きしが—として完結の物は無之由に御座候』

【註】 forming plans, 「案を立て」

to (=up to) the day of his death, 「死去の日までも」

left behind him 「残して死んだ」例：—

He left nothing but debts behind him. (死んだ後は借金ばかり)

above=over; more than.

on..... 「に關する」例：—

He has written much on the subject. (彼は其事に關する著書が澤山ある)

not one of them, none of them よりも強し。

17. Every great man has become great, every successful man has succeeded, in proportion as he has confined his purpose to one particular channel.

【譯】 偉い人が偉くなつた度合、成功者が成功した度合は、何れも彼が其能力を或る特殊の業務に集中した度合に正比例してゐる。

【註】 in proportion as..... 「.....なるに比例して」此形は後が clause なる場合に用ひ、後が noun form なる時は as が to に變じて in proportion to となる。

confine.....to..... 「.....を—に止める」例：—

I will confine myself to saying..... 「.....と云ふに止めん」

channel は「水の流路」の意より茲には「業務」

18. Fowell Buxton attributed his success to ordinary means and extraordinary application, and being a whole man to one thing at a time. It is ever the unwavering pursuit of a single aim that wins. "Non multa, sed multum"—not many things, but much, was Coke's motto.

【譯】 フェウエルバクストンは自分の成功は尋常な手段と異常な勤勉の結果、一時に一事を全心こめてやつた爲だと云つた。勝利を得るのはいつの世にも單一目的の遂行を着實に求むるにある。「多かるな、強かれ」即ち多くの事を企てるな、只量多くなせと云ふのがコークの主義であつた。

【註】 Fowell Buxton (1786-1845), 英の博愛家。

attributed his success to.....=said that he owed his success to.....

「自分の成功は.....のお蔭だと云つた」比較：—

He owes his success to good luck.
 (彼れの成功は僥倖だ)
 He attributes his success to good luck.
 (彼は成功は僥倖だと云つてゐる)

ordinary means and extraordinary application 「尋常の手段異常の勤勉」とは「やり方に異はりはないが勉強の度が強い」といふ意。

being..... [I attributed his success to より續く。

a whole man to..... 「.....に一身を捧ぐ」 to [I devoted to の意。
 ever, 「何時の世にも」

unwavering, 「動搖せざる」

Tir Edward Coke (1552-1634), 英の法學者。

Non multa, sed multa [ラテン語なり。

19. Definiteness of aim is characteristic of all true art. He is not the greatest painter who crowds the greatest number of ideas upon a single canvas, giving all the figures equal prominence. He is the genuine artist who makes the greatest variety express the greatest unity, who develops the leading idea in the central figure, and makes all the subordinate figures, lights, and shades point to that centre and find expression there.

【譯】 目的の一定といふ事が總べて真正の美術の特性である。有らゆる形像に一様の重みを持たせて、最も多數の概念を一枚のキャンパスに詰め込むのが一番豪い繪師とは謂はれぬ。最大多數をして最大統一を現さしむる者、主たる概念を中心の形像に發現して、從屬的の形像や、光線や、陰影や悉く其中心を指さしめ、そこに意義を持た

しむるのが真正の美術家である。

【註】 characteristic of=peculiar to.

crowds=crams 「螺集せしむる」「詰め込む」

giving all the figures equal prominence [=importance] 「總べての形像に同様の重みを持たしむ」とは何れが主何れが客とも分らぬどん栗の背比べ的の人物や草木を只雜然と羅列する意。

makes the greatest variety express the greatest unity, 「最大多數をして最大統一を表はさしむ」成るべく多くの物を成るべく統一せしむる意。類例：—

The greatest happiness of the greatest number. (最大多數の最大幸福=出来るだけ多數の人々が出来るだけ多くの幸福を享受する事)

find expression there, 「そこに意義を見出す」とは中心に照らして初めて意味を生ずとの意。換言すれば中心を離れては意味なきの意。

So in every well-balanced life, no matter how versatile in endowments, or how broad in culture, there is one grand central purpose, in which all the subordinate powers of the soul are brought to a focus, and where they will find fit expression.

【譯】 それと同様に善く釣り合の取れた人物にあつては、其才藝が如何に多方面であるにもせよ、又學問が如何に該博であるにもせよ、必ず一箇の中心となる目的があつて、其處に總ての從屬的才力は集つて燒點を成し、そこに初めて適切なる意義を見出すのである。

【註】 well-balanced=harmonious.

no matter how.....=however.....

broad in culture, 「博學」參考：— Japanese culture. (日本風の教育)

In nature we see no waste of energy, nothing left to chance. Since the shuttle of creation

shot for the first time through chaos, design has marked the course of every golden thread. Every leaf, every flower, every crystal, every atom, even, has a purpose stamped upon it which unmistakably points to the crowning summit of all creation—man.

【譯】 天地創造の梭が始めて渾沌裡を渡つて以來、金絲一筋毎に意匠の跡が見えた。葉一枚、花一片、結晶一顆、元子一粒の上にも一々目的が刻まれて指すはまがふ方もない——萬物の上に冠絶する人間である。

【註】 天地創造の経路を錦繡の織るるいに喩へたり。梭といひ絲といふ皆之に基けり。又萬物の目的が人間を指すとば人間が萬物の中心なりと云ふに同じ。

design has marked.....=.....has been marked with design. 「.....に意匠が表はれてゐた」

.....even, 「.....でさへも」「.....の末に至るまで」
stamped=marked.

20. Young men are often told to aim high, but we must aim at what we would hit. He who cannot see an angel in the rough marble can never call it out with mallet and chisel. No, a general purpose is not enough. The arrow shot from the bow does not wander around to see what it can hit on its way, but flies straight to the mark.

【譯】 青年は屢目的を高遠にせよと勧められる。但し必ず打止めんと決心ある物を狙はねばならぬ。荒切りの大理石中に天人の姿が見える程の人でなければ槌と鑿とを以て之を呼び出す事は出来ぬ。出来ぬとも、凡そ漠とした目的では萬事に不十分なのである。弓から射られ

た矢は何處へ行つたら中るかなどと途中で止つて見廻はすやうな事はしない、いきなり行つて的にぶつかる。

【註】 what we would hit, 「是非とも中てようと思ふ物」 hit は miss に對す。

call it out (or forth), 「呼び出す」「作り出す」
general=vague 「漠とした」

The magnetic needle does not point to all the lights in the heavens to see which it likes best. They all attract it. The sun dazzles, the meteor beckons, the stars twinkle to it, and try to win its affections; but the needle, true to its instinct, and with a finger that never errors in sunshine or in storm, points steadily to the North Star; for, while all the other stars must course with untiring tread around their great centres through all the ages, the North Star, alone, distant beyond human comprehension, moves with stately sweep on its circuit of more than 25,000 years, for all practical purposes of man, stationary, not only for a day but for a century.

【譯】 磁石の針はどれが一番氣に入るかと天體の諸星を悉く指して見るやうな浮氣はしない。引く手あまたの其の中にも、太陽は目くろめくばかり赫々と美しく、流星は穗に出で、招く尾花か、そんじよそこらのお星様たち、頻りに秋波を送つて其愛情を得ようとなさる。併し磁針は、それが本能に肯かず、照つても降つても迷ふ事のない其指で道心堅固に北斗を指してゐるのである。蓋し、

他の諸星は何れも疲れを知らぬ歩みもて永劫其中心星の周圍をぐるぐる忙しく運行するに反して、北斗ばかりは、人智の及ばぬ程の距離に在つて二萬五千年以上もかゝる其軌道を悠然として動くのであるから、實際上一日否一世紀も全然不動の位置に在るものと見て差支ない程のものだからである。

【註】 point to, 「指す」比較:—

He pointed to the door. (彼が戸口を指した=歸れと諷した) They pointed at my shabby clothes. (皆が私の汚ない着物を指して笑つた)

They all attract it. 「天體の諸星が皆針を引く」此前後比喻なれば其心して讀むべきなり。

dazzles, 「眩しく光る」意の裏面には「うまい事を言つてだます」意ある事を忘るべからず。

affections=love. To win なる動詞を記憶しておくべし。

true to.....=faithful to..... 「.....に對して忠實」「.....に背かず」

例:—

The England of the East is true to her name. (東洋の英國は其名に背かず)

errs, 「誤る」「迷ふ」error なる名詞より記憶すべし。

in sunshine or in storm=in sunshine or in rain; shine or rain 「照つても降つても」例:—

The scenery is beautiful in sunshine or in rain (照つても降つても好い景色=晴好雨奇)

steadily=constantly.

while..... 「.....なるに反し」

must course(動詞)with untiring tread(名詞)「疲れざる足もて歩まねばならぬ」せつせと動く意。位置が始終變化するゆゑ point to しても駄目となり。

with stately sweep, 「悠々たる動作にて」

[being] distant beyond human comprehension, 「人智の及ばざる距離に在りて」距離大なるが故に少々動いても不動と見做し得となり。

for all practical purposes of man=practically. 「實際に於いて」理屈上より言へば動く事無論なれども、人間社會の實際より見れば.....の意。

25. So all along the path of life other luminaries will beckon to lead us from our cherished aim—from the course of truth and duty; but let no moons which shine with borrowed light, no meteors which dazzle but never guide, turn the needle of our purpose from the North Star of its hope.

【譯】 それと同様に、一生を通じて他の種々な光りが吾人を招いて宿望を棄て——眞正の道、義務の道を忘れしめんとするであらう。さりながら、借り物で光る月、眩しくも頼りにはならぬ彼の流星のために、望みの北斗より目的の針を翻さぬやうにすべきである。

【註】 cherished aim, 「大事な目的」「宿望」

let no moons.....turn.....=see (or take care) that no moons.....turn..... 「.....やうにせよ」参考:—

Let no children come into the garden=See that no children come into the garden. (小供等が庭へ入らぬやうにせよ)

明治四十五年四月廿二日印刷
明治四十五年四月廿五日發行

フツシメク講義
定價金六拾五錢

著作 佐川春水

發行 宮邊富次郎

印刷者 中島藤太郎

印刷所 神田印刷所

複製 不許

發兌元

東京市神田區表猿樂町二番地
振替貯金番號東京八五七〇

建文館

大賣捌所

東京市神田區表猿樂町二番地
振替貯金番號東京八五七〇

東京堂

大阪東區備後町四

寶文館

大阪北區東梅田町

盛文館

英語の日本記者 長谷川康先生著

ナシヨナル

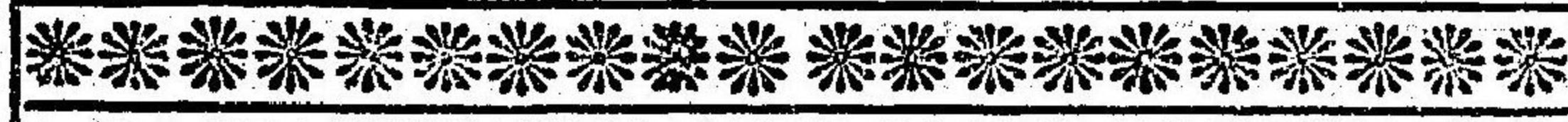
第三講義

(上卷)

定價全一冊
郵税金八錢

(一) 本文の字句と譯語とを巧に對比せしめられれば初學者にも一目瞭然として些かも難澁の處なし (二) 註釋は文章を分解して其構造を説明し或は類例を擧げ又バラフレーズを施して一毫の疑を遺さず (三) 單語は各頁の下欄に一々其發音と意義及び文法上の變化單複形并に現在過去等を示したれば辭書不用 (四) 發音は發音符號を用ひ更に又新創の假名を以てアクセントの所在及びシラブルの切り所を明示したり (五) 英詩は優雅輕妙なる和譯を施して難解の章句は散文に書き改めて説明したれば面白く容易く讀みなし得べし

佐川春水先生著 ○ブッシンク講義 上製金六拾五錢
山田巖先生著 ○ユニオン講義 上製金七拾五錢
郵税金八錢



各地大賣所

神田表神保町	神田區錦町	神田區小川町	神田表神保町	日本橋本石町	日本橋區通一	同數寄屋町	同大傳馬町	京橋區尾張町	同元數寄屋町	同西紺屋町	同南傳馬町	同南紺治町	本郷本富士町	牛込早稲田町	芝三田四國町	芝三田四國町	横濱市吉田町	同伊勢佐木町	長岡表四ノ丁			
武藏	好文	上文	中上	文至	大倉	林平	文隆	東海	北隆	良明	目黒	松本	日本文	同岸	芝三田	芝三田	横濱市	同伊勢	長岡表			
藏書	文堂	會堂	田屋	西屋	誠堂	平次郎	文隆堂	東海堂	北隆堂	良明堂	目黒書	松本堂	日本文館	同岸屋	芝三田屋	芝三田屋	横濱市	同伊勢	長岡表			
長岡表三ノ丁	越後三條町	新潟市古町	同古町	前橋曲輪町	千葉町本町	水戸市上市	名古屋市本町	名古屋市玉屋町	名古屋市玉屋町	京都市佛光寺	同二條河原町	神戸市元町	甲府市柳町	長野市大門町	仙臺市大町	陸中一ノ關	弘前土手町	青森市米町	山形市七日町	米澤市立町	秋田市茶町	福井佐佳枝町
覺張書店	野島書店	萬光社	北平堂	多田屋	川又銀助	川瀨代	文星堂	永東書房	東枝書房	寶岡支店	吉岡支店	柳澤書堂	西澤書堂	鈴木港支店	文泉支店	今泉支店	今泉支店	五十嵐支店	盛文書堂	成見書店	品川書店	福井佐佳枝町
金澤市片町	富山四十物町	高岡市守山町	松江市天神町	尾道市久保町	廣島市鹽屋町	山口市新道	和歌山市新道	德島市新町	高松丸龜町	松山市港町	高知種崎町	博多麴屋町	久留米米屋町	熊本新二丁目	鹿兒島市仲町	大分縣大分町	大分縣中津	北海道函館區	北海道札幌區	朝鮮京城本町	大連大山通	其他重要各書店
宇都宮書店	中田書店	學海書館	川岡書館	兒玉書館	積善書館	白銀書館	宮崎書館	黑崎書館	宮崎書館	向陽書館	澤本書館	弘陽書館	菊竹書館	長崎書館	吉田書館	甲斐書館	梅津書館	富貴書館	日韓書館	大韓書館	大連大山通	其他重要各書店
宇都宮書店	中田書店	學海書館	川岡書館	兒玉書館	積善書館	白銀書館	宮崎書館	黑崎書館	宮崎書館	向陽書館	澤本書館	弘陽書館	菊竹書館	長崎書館	吉田書館	甲斐書館	梅津書館	富貴書館	日韓書館	大韓書館	大連大山通	其他重要各書店

文學士久保天隨先生 芋川泰次先生共著

詞華類典

堅牢箱入
上製全一冊
定價金壹圓八拾錢
小包料金拾貳錢

特價金壹圓五拾錢

小包料金拾貳錢

奇文妙篇を作さんと欲す、腹筒文字の材料に富むるに非ずんば安んぞ能く破天荒の技あるを得んや。本書はあらゆる言詞に就て、之に關聯する一切の古句、古詩、古歌、格言、俚諺等を得拾し、博引廣證、一々其の出典を擧げ、難解の辭句には解説を加へたるもの、辭采を綜輯し、文華を錯比し、敲金戛玉、真に詞華類典の名に背かず。故事成語、滿卷溢冊、攷據の精詳、搜羅の富有、從來未だ曾て其の類を見ざる所なり。諸君若し行文演說の際本書を座右に置きて之に諮らば、妙想汨々然として來り、奇文立るに成るべく、單に消閑の爲めに之を漫讀す

るも、文面を歴觀し辭林を泛覽して、心游目想晷を移し倦を忘るべし。從來此種の出版なきにあらざると雖も、或は故事成句の解釋に偏し、受動的なる讀書の伴侶としては兎に角、自動的なる作文演說等の資料を探るに適切ならず。或は後者の目的に出でたるものと雖も、索引の困難なるより讀者をして遺憾なく其の所求を満足せしむる能はず。或は又た和漢洋の何れか一方に僻して、汎く遍く彼我の麗藻を包羅するに至らず。本書は乃ち此等の闕を補ひて、別に新裁を出し、索引の目には通俗に語を採り、最も簡便自在に所要の詞料を索得せしめんことを期せり。一般學生并に教育者著述家諸君は勿論、苟も文章の林府に遊び、麗藻の彬々を嘉みするに志ある諸君は、必ず一部を座右に傳へざるべからず各種の學校圖書館新聞雜誌社等に一刻も缺く可らざるの寶典たるは云ふ迄もなし。

辭采文華の林府

作文演說の良材!!!

松平伯爵題字 南條文學博士序 佐川環先生著

學生活 老子

上製全一冊
定價金七拾錢
郵税金八錢

南條博士曰く老子の書は虚無の空論に非ず故に老子は神仙隱者の學に非ず唯人能く玄同一致し恬然無欲己れを忘れて之を實踐躬行するを要す是を上徳とするなり古來儒者誤解して眞解を得ず遂に張子房の如き人物を養成すること能はず是れを惜むべしとす是れ佐川君の此著ある所以なり、今や文化駁々として進み東西の學術理想も容易に研究し得べしと雖も學者往々理論に走りて實際を顧みざれば常に其弊の救ふ可らざるのみならず、亦世道人心を害せんとするもの無きを保すべからず、是の時に當りて此の如き著者を見る恰も三伏得曇の日に一服の清涼劑を得たるの感なき能はず(中略)此書一たび出て、學生界より老成人輩出するあらば眞に昭代の盛事なり

文學士河野清丸先生 加藤貞次郎先生共著

修養 手と人格

上製全一冊
定價金壹圓貳拾錢
郵税金拾錢

開成中學校講師 長谷川康先生譯註

イノックアーデン

上製全一冊
定價金六十錢
郵税金六錢

○原著は英歐近代の大詩人テニソン、卿の名作として、苟も文學を語り詩歌を談ずる者にして之を玩味せざるものなく外國語に翻譯せらるること十餘ヶ國に及べり(譯文は英語の日本語者として)又開成中學校講師として英學界新進の才筆長谷川氏が苦心の作、流麗暢達、具に原作の情趣を傳へて、しかも些の翻譯的臭味なし○文學的讀者として何れの家庭如何なる身分の人士にも適下の書、依つて以つて英文學の妙を味ふを得べく全編に溢るる人情の泉は冷えなるとする現下の人心を温むる絶好の慰たりん○英詩研究の手引として是非當の苦心を以て遂行譯を施し、卷末に附したる原文の行數に番號を以て譯文と照應せしめ更に註釋をも加へたれば英學生にとりて親切無比の好伴侶

早稻田大學講師 牧田勝先生譯

フエング 將軍の戀

上製全一冊
定價金六十錢
郵税金六錢

本書は米國第一流の詩人フエングの大作にして世界の推賞惜かざる長編の詩なり今や牧田先生の翻譯によつて翻譯せられたり譯文の穩當なるは勿論頗る平易にして韻律たよく整ひ吟誦に適す將軍の追憶、戀と友情の衝突、婚姻のあした等九編フエングの傑作の出帆、人生觀をこの間に何ふべくも言々句句珠寶金玉皆天來の福音ならざるはなし婦人觀、人生觀をこの間に何ふべくも言々句句珠寶金玉皆天來の福音ならざるはなし

正則英語學校講師 山崎貞先生譯註

水底の王冠

洋裝全一冊
定價金四十錢
郵税金四錢

千年の古邸、池あり、水、油の如し、水底探り得たる王冠とは何？ 錆色蒼然たる寶玉金環語る所や何？ 若し夫れ如何にして這個の寶冠此水底に没せしかに到つては奇想天外の探偵談、コナンドイル氏獨特の筆變幻端睨すべからざるの妙あり譯文は暢達にして原文を寫し註解は詳細にして要綱を盡す

マクスオレル原著 山崎貞先生譯註

むぎこがし

洋裝全一冊
定價金廿五錢
郵税金四錢

原著者は佛人にして而かも英文の妙を極め、精透奇警の觀察、滑稽諷刺の筆を以て知られ近時邦人間に非常の賣れツ子となつたるマクスオレル。譯者は先に水底の王冠を出して好評を博したる山崎氏譯文洒脱にして遺憾なく、原文の面影を傳へ、註解は例によりて親切周匝字句の意義より文章の構造、用例、比較、區別に到る迄詳説餘す所なし

正則英語學校講師 佐川春水先生譯註

銀行盜賊

洋裝全一冊
定價金五十一錢
郵税金六錢

原作者コナン、ドイ探偵小説を以て僅々數年の間文豪にして其文流ル氏は雄渾奇拔なる探偵小説の傑作中最も趣味多き一編を傑作選び來りて佐川先生の適確巧妙の譯文を下懇切可憐の註釋を以てす佐川先生の注意の資あり文法の説明發音の註釋あり夫れ原文の對話に至るは詳密なる註釋は之れが活用を指すに銀行無二の好模範百六十餘頁に亘る理想的英語研究書なり

湖上の怪物

洋裝全一冊
定價金卅五錢
郵税金四錢

學術研究の爲めに深山幽谷を跋渉し遂に怪物の腹中に葬られたる博物學者の日記註釋者！疊さに銀行盜賊に依りて英學界を驚倒したる佐川氏なり△譯註一字一句を漏さず初學者も辭書を要せず

正則英學語校師
長谷川康先生
註 譯

英和對譯
モトエ集

全一册定價金卅五錢 郵稅四錢

本書收むる所、ホーソンの美文、マユ
ーレーの論説、マクスオレルの隨筆
各一篇、原文は何れも英文の精華にして學生
必讀の文字。譯文は長谷川先生練達の筆。適
確の譯語を以て、しかも能く原作の體を
寫し幽婉、浩蕩、瀟灑、變化の妙、實に譯
文の軌範たるべく註釋は依例精密周到、難
解の章句を説明し盡して餘蘊なし。

英學界主筆
吉田幾次郎先生
註 譯

西洋今昔物語

全一册定價廿八錢 郵稅四錢

「えらい仕立屋」「正直二人男」「指吉武勇談」
「楯の両面」「正直半助」「舞踏靴」并に雀造と
豆の木 の七纏何れも西洋で有名な教育譚、讀んで面白い
事は言ふも更なり、文章は頗る平易にして其上對譯詳註所
に依つては毎語毎句殆んど漏さず註釋附にしてあるのたか
ら中學二三年程度の人にも充分に解る面白く樂みながら英
語の勉強が出来る珍本です

大成中學校講師 井上歌郎先生著

英文法と英作文

洋裝全一册
定價金五十五錢
郵稅金六錢

本書は英文の要訣を詳述し加ふるに作文上最も肝要たる注意を懇示し、前置詞の如きは周到なる表を掲げ殊に文法及作文に關する話問題を組織的に列舉説明したるものにして實に英文の要義を知得せらるゝと同時に英作文の練習に最も有効に爲し得る一大便宜を供するものなり。

マリイ、イーストレーキ先生著

英和會話と手紙

上製全一册
定價金六拾錢
郵稅金六錢

シエークスピア、ミルトンを讀破既味し得る學者は、西洋人に路を隔かれてマゴツカない學生は、高尙な理窟は云ふ微細な區別を喜ぶがごとく端書一枚書くに半日が、
これが今日吾英學生の通弊ではあるまいか、此通弊を極はん爲めに著はされたのが即ち本書である來客、雨に逢ふ、電車にて、試験の成績、物を頼む、妙な間違ひ、散歩、道を訪ふ話など日常普通の項目の下に必須の會話を示し、更に其項目に關する書翰文、記事文の範例を添へて、語ると同時に書く事に熟せしむる仕組みである、來れ來つて本書に就き、啞英學者となるの不幸を免かれよ

中央大學講師 前田定之助先生譯註

金庫の毒蛇

洋裝全一冊
定價金卅錢
郵税金四錢

可憐の雙兒、母の死後貪慾飽くなき繼父に苦らめられ、姉に婚約成りたる十數日前一夜原因不詳の最後を遂げ、二年の後妹も亦同一の運命に陥らんとする一刹那、素人探偵シヤアロックホームズの冒険と巧妙なる探偵法にて救はれ、同時に姉の死因を明かにし、父の罪惡を暴露したる一種の探偵譚、英國文壇の奇才ドイル氏獨特の雄健なる筆にて寫されたれば奇想天來、一讀卷の終るを覺えざらしむ。

内村達三郎先生譯註

トミソル 失樂園 (始祖夫婦 純愛の卷)

洋裝全一冊
定價金五十錢
郵税金六錢

失樂園世界最大文字の一にして英文學の精華此篇は全卷中構想の美を以て稱せらるゝエデン園中人間始祖男女の純愛を謳ひし者ミルトンの至高至潔なる理想を描出され其妙眞を極む譯筆婉廉、註解精細卷末に類語集を附し初學者の翫味に供す

建文館編輯部編纂

最近 和文英譯例題集

洋裝全一冊
定價金四拾五錢
郵税金六錢

本書は現下の新聞雜誌界に行はるゝ活きたる英文の作法を教ゆるもの政事、立法、法律、外交、任免敍勳、學事、財政、商業、産業、交通、旅行、醫事、生死、宗教及椿事、騷擾、陸軍、海軍、戦争等の各諸門に分類して解説叮嚀、作例豊富、時勢に後れざらんとするの士は乞ふ一本を座右に具へよ。

大成中學校講師 井上歌郎先生著

讀本 英文和譯例題集

洋裝全一冊
定價金五拾錢
郵税金六錢

本書は各讀本を中心として其他の教科書類より英語學習上最も有益なる章句を極めて細心の用意を以て精選したるもの、而して其譯註は常に譯解の範となすに足る耳ならず文法、故事、發音、異同辨等の諸項に涉りて周到懇切を極む一般英語研究者は勿論殊に受験の難關に臨める諸君は本書を繙くこと一日速かなれば一日の得あらむ。

中央大學講師 高橋五郎先生著

雙英 語 雜 俎

洋裝全一冊
定價金四十錢
郵税金六錢

本書左方には原文と共に正々堂々たる翻譯を掲げて綜合的に譯文の難形を示し、右方には英語のイデオロギに依れる、而かも亦日本語にても意味通ずる逐字譯（正確に英文の語脈をたどれる直譯）を掲げて分解の妙を示し兩々相待ち相發明し如何に困難なる英文も渙然氷解し文義語脈歴々掌を指す如し眞に是れ「奔者も亦學び得べき」容易正確なる獨修法なり、内容は有ゆる英文體を網羅して、格言あり、滑稽あり、笑話あり、逸話あり、是れ英語雜俎の名ある所以なり

アーンレスト
ルース先生著 ○カレツジリーダー

定價金卅三錢
郵税金六錢

佐川春水先生編 ○英現代英文學

一、定價廿四錢
二、定價廿貳錢

佐川春水先生編 ○英初學小話集

定價金拾八錢
郵税金四錢

英語の日本記者 秋元俊吉先生著

和文 例題 壹百集

上製全一冊
定價金五十錢
郵税金四錢

一、容易くして短い文から始めて序を逐ふて難しい長い文を教へる仕組です二、項目をいろいろに區別したりくどい説明は一切やめて實地の作例を豊富にしました三、各點に對して二様の英譯を添へてあるので語句の使用上非常に得る所がある四、本書の英文は些しも日本臭味の無い醇正な文でしかも原文に忠實です五、本書の材料は日常百般の事柄から採つたので、皆實地に活用が出来ます

開成中學講師 長谷川康先生譯註

少 烈 婦

附和文英譯
洋裝全一冊
定價金二十錢
郵税金四錢

驚破や國家の大事を假令纖弱き女の身なりともいで敵の殿原に一と泡吹かせ申すべしと：二八に足らぬ少女兒が凜々たる愛國の念天晴數千騎の敵兵を追ひ走らせし快心の美談を一譯する筆は長谷川先生原文の一句をも忽緒にせざる用意を以てしかも又文勢の緩急躍々として紙の上に顯はれ読み去り読み來れば肉躍り血湧くの感あり註釋は依例精密周到

北國新聞記者

河崎醉雨先生著

少年俳句作法

洋装全一冊
定價金卅五錢
郵税金六錢

△ドナ初心の者でも一讀すればドナ名句を吐けるようになる
△ドナ工合に俳句を作つて宜いか直に分る！
△ドナ所が作句上善いか善いか初心者の俳句を批評してある！
△ドナ俳人にでも必要な「いろは順季題表」を附録にしてある！

少女世界記者

沼田笠峰先生著

少女 わか草

洋装全一冊
定價金卅五錢
郵税金六錢

わか草は少女の心を描きたる可憐の小説なり。愛らしきあり、哀れなるあり、優しきあり、寂しきあり、とりくに趣味ゆたかなる十二篇の小説！世の少女諸子は、速かにその一もとを摘みて、清新なる句ひにあこがれ給へ

次目

- 謝恩會
- 秀子
- 應接室
- 歸省の日
- お人形
- 少看護婦
- お祈り
- 花の友
- お思ひ
- 助け合ひ
- 恩の少女
- 肖像畫

東京第三中學校教諭

岩垂憲德先生著

古詩新釋

洋装全一冊
定價金參拾錢
郵税金六錢

長恨歌、琵琶行、永和宮詞等古來人口に膾炙せる名篇大作を評釋せしもの、解釋詳密、考證該博、之を行るに清圓流麗の譯文を以てし、作家の原意を言外に躍如たらしめ、筆々靈動の妙あり。讀み去り讀み來りて、朗々口に上り、興味律々たるを覺ゆ文雅の士、一本を購ひ給へ

東京第三中學校教諭

岩垂憲德先生著

譬喩 文章資料

洋装全一冊
定價金廿五錢
郵税金四錢

文章の要は思想を養ふにあり。好字面を得るにあり。本書は此二者に資せむがため、廣く載籍中より譬喩の巧妙なるもの、着想の嶄新なるもの、立言の雅にして馴なるもの、詞藻の正にして葩なるものを選び來り、之を至便の辭書風に類聚せしものなり。讀者諸君、諸君もし文を草する際、其資料をこゝに採らむか、眞に物を囊中に探るが如し。

建文館發行雜誌

主幹 佐川春水先生 秋元俊吉先生

英語の日本

- △第一卷三册合本 上製美本全一册 特價金一圓二十錢 (小包料金十二錢) 清鮮臺灣金卅錢
- △第二卷三册合本 上製美本全一册 特價金一圓二十錢 (小包料金十二錢) 清鮮臺灣金卅錢
- △第三卷五册合本 上製美本全一册 特價金一圓六十錢 (小包料金十六錢) 清鮮臺灣

主幹 佐川春水先生

英語の友

- △第一卷十二册合本 上製全一册 特價金六十錢 (郵稅八錢)
- △第二卷十二册合本 上製全一册 特價金八十錢 (小包料金十二錢) 清鮮臺灣金卅錢

每月一回一日發行
定價金 八錢
郵稅金 五厘

建文館編輯所編纂

新國定教科書を基礎とせる
中學校 高等女學校 實業學校

入學受験準備書

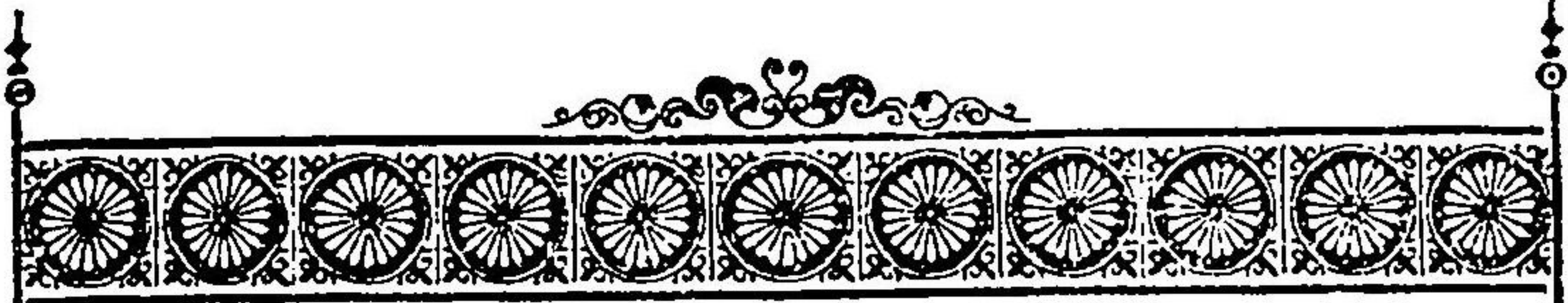
洋裝全一册
定價金六拾五錢
郵稅金六錢

此の書は尋常小學校を卒業し又は高等小學校に在學中の人々が中學校高等女學校其他各種の實業學校へ入學しようと思つて其試験を受けるのに必要なことばかり——國語算術を集めてこしらへた準備書であります、さうであるから此書物に書いてある問題が十分に出來たらさつと中學校の入學試験に及第が出來ます、よくこの言葉を信じて此の書物に就て一生懸命に勉強して受験しなさい。

中學校 高等女學校 實業學校

入學準備 系統的算術

洋裝全一册
定價金貳拾八錢
郵稅金四錢



佐川春水先生
山田巖先生 共著

英語問題の考へ方

未定價

山田巖先生著

英文法手ほどき

未定價

長谷川康先生著

ナショナル第二講義

未定價

佐川春水先生著

ナショナル第一講義 讀本世界名所案内

未定價

長谷川元吉先生著

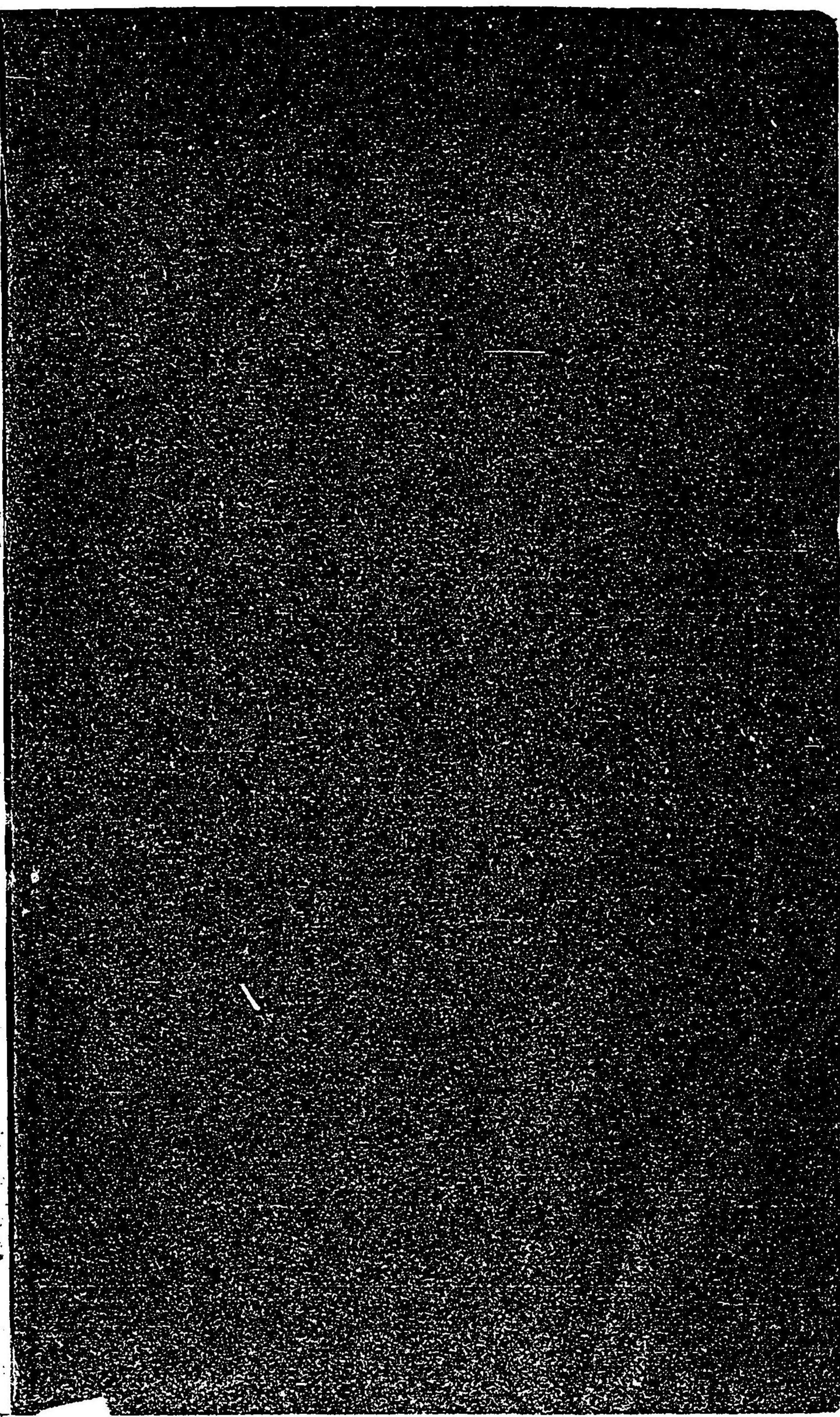
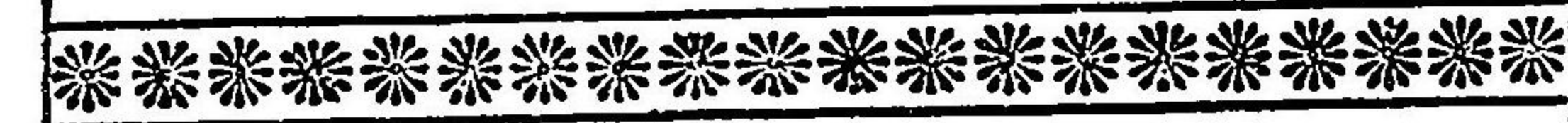
いそつぷ物語講義

未定價

山崎貞先生著

フエイマス
ストウリス 講義

未定價



158
263

158

洋

263

204964-000-2

158-263 (洋)

プッシング講義

マーデン/著

M45

EDU-0263



